



英国、マンチェスター大学で開催したシンポジウムが無事終わりました。

世界の多くの研究者が、子どもの笑顔に満ちた未来のため、新しい教育に胸を膨らませています。それは、エビデンス・ベースドな（科学的根拠にもとづいた）教育でもあります。

学業も、この教育に支えられてこそ、本当の成果として実を結ぶことでしょう。

予防教育科学 教育研究センター所長 山崎 勝之

-トップ・セルフからのお知らせ-

🐱 イギリス出張報告

🌸6月28日 ロンドン大学において、いじめの研究で世界的に有名なピーター・スミス教授の研究室の方々とミーティングを行いました。

山崎センター所長からは、本センターでの活動内容や、実際の教育プログラムについての説明がされました。スミス教授や学生さん方には、とても興味をもっていただき、多くの質問やご意見をいただきました。



🌸6月30日 イギリス、マンチェスター大学において国際シンポジウム「健康と適応のための革新的な予防教育：すべての子どもを対象とした継続実施の可能性を考える」を本センターが主催しました。

指定討論者に、イギリス、アストン大学のポール・ネイラー博士をお迎えしました。



シンポジウムには多くの先生方に足をお運びいただきました。それぞれの発表後に行われたディスカッションでは、各国の先生方からご意見をいただきました。マンチェスターは最低気温が7度と、とても寒かったのですが、議論は熱いものとなりました。私どもにとりましても、とても良い時間を過ごすことができました。

🐱 トップ・セルフの授業活動

6月6日から、鳴門教育大学附属小学校および鳴門市と徳島市の一般校数校にて、トップ・セルフの授業が行われています。詳細は随時 HP に掲載していますので、どうぞご覧下さい。

🐱 ゴ紹介

トップ・セルフとは、予防教育科学センターで実施する教育プログラムの総称で、いのちと友情の学校予防教育(Trial Of Prevention School Education for Life and Friendship)の略です。

トップ・セルフのロゴでは、その英語の頭文字 TS を力強く表現してみました。そして、一人ひとりが最高の自分に向かって力強く走る姿を描いています。

まさに、この教育の目指す子どもの姿をダイナミックにとらえています。



🐱 センターHP の URL

<http://www.naruto-u.ac.jp/center/prevention/index.html>

英文ページが大幅にリニューアルされています！「予防教育科学センター」で検索！！